

羅 針 盤

第 2 号

令和6年4月15日（月）



◆ 「自分を大切にする」

今年度の入学式で、充実した学校生活を送るために大切にしてほしいことについて、新入生の皆さんにお話した内容を、全校生徒の皆さんにも、是非伝えておきたいと思います。まず一つ目に、「自分を大切にする」ということです。人は誰もが、世界でたった一人しかいない、大切な命をもった「かけがえのない存在」です。自分自身と全く同じ人間は、過去にも存在しなければ、これから先の未来にも決して生まれてはこないのです。皆さん一人ひとりが、この世界の中で、ただ一人、一度限りの命を生きています。そして、長い人生の中で、中学校での三年間は、生徒の皆さんが大人へとなるための基礎をつくるべき重要な準備期間となっています。自分自身を大切に、自分自身を磨き続けて、どんなことに対しても恐れることなく、努力を積み重ねていくことが何よりも大事な三年間でもあります。各教科の授業だけでなく、学級活動や、部活動、あるいは、運動会や文化発表会といった学校行事など、それぞれの活動に一生懸命に取り組んでもらいたいと思います。どのような活動でも、真正面から向き合い、真面目に取り組むことが大事です。それは、自分の活動に嘘をつかないということであり、その成果はすぐには表れなかったとしても、君たち一人ひとりの確かな成長となって築きあげられていくものとなるはずです。どのようなことにも真剣に取り組み、誠実であるということは、周りの多くの仲間が認めてくれることにもつながっていくはずです。そのような心構えを持ちながら、学校生活を過ごすことによって、より豊かな人としての成長が成し遂げられていくはずです。「自分を大切にする」こと、それは、自分の行動に責任を持ち、懸命に取り組む姿の延長線上にあるものです。また、今の自分の姿をありのままに受け入れ、自分を大切にするための「自尊心」といったものを高めていくことがとても大事なことになるはずです。自尊心、それは、自分自身に対しての思いやりを持つことから始まるものです。「自分を大切にする」気持ちを、いつも忘れずに、誰もが充実した学校生活を過ごしてほしいと心より切に願っています。



◆ 読み解く力を高めるために

「文章を正確に理解する力（読み解く力）」は、生徒の皆さん一人ひとりが持つべきとても大切な力です。書かれた文章から、筆者の考えを正確に読み取るだけでなく、文章に書かれていない部分から筆者の本意を推察することも必要とされたりします。読み解く力を高めるためには、言葉の意味を正確に読み取る語彙力だけでなく、文章の構造を理解するための力となる解釈力や、文章の内容を自分なりに噛み砕く力である要約力、そして、時間内に読み終えるための速読力といったものが必要とされるはずです。

昨今、インターネットの普及により情報収集が簡単になったことで、随分と読書量が減ってきているという報告がなされており、素晴らしい文学作品に出合う機会が減少してきていることは、悲しい事実ではありますが、その一方で、読解力育成の重要性が投げかけられ、すべての教科で培っていくべき力として大きな課題となってきました。

